

第3期 西海市地域福祉活動計画

令和3年度～令和7年度

“誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを推進する”という社会福祉協議会の使命と西海市における地域福祉の実情を踏まえ、また、計画の一貫性と継続性の観点から、目標とする将来像を、次のとおり定めます。

「みんなが安心して暮らせる福祉のまち さいかい」
を目指して

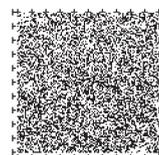


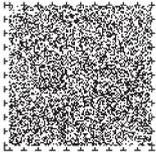
「地域福祉活動計画」とは、社会福祉協議会が呼びかけて、「地域住民」、「地域で社会福祉活動を行う者」等が担い手となり、相互に協力して、地域福祉の実践的な活動・行動計画として、具体的な行動と関係機関の役割分担が明示されたものです。

この冊子には、目の不自由な方への情報提供を目的に音声コードを貼付しています。専用の読み上げ装置やスマートフォンアプリ等で読み取ると、記録されている情報を音声で聞くことができます。

令和3年3月

社会福祉法人 西海市社会福祉協議会





重点戦略



西海市社協では、地域福祉推進に向けて以下の3点に重点を置き、住民のみなさんとともに活動していきます。

1

「地域福祉」の理解と「推進活動」の普及を目指して

地域福祉とは、それぞれの地域において人々が安心して暮らせるよう、「地域のことをみんなで考え、問題があれば解決に向けてみんなで行動しよう」という考え方です。地域住民が自分たちで地域課題や福祉ニーズに気づき、地域で共有し、議論し、解決を目指す過程が「地域福祉の推進」の大きな鍵です。西海市社協では、この考え方や過程を市民に分かりやすく伝え理解を深めてもらうとともに、実践的な取組の中で、住民主体による「地域福祉の推進」の更なる深化を目指します。

2

地域福祉連絡会の充実を目指して

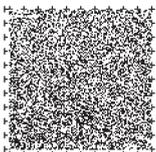
現在、地域福祉連絡会は市内全域80地区に設置され、うち12地区で地域住民による自主的な活動・運営が行われています。まだ多くの地区で地域福祉連絡会の意義や役割について模索が行われている状態です。西海市社協では、地域福祉の推進における地域福祉連絡会の機能や役割などを地域住民に丁寧に説明し、理解と協力を得ながら、地域住民による主体的・自主的な地域福祉連絡会が増えるよう支援していきます。また、地域課題解決に向けて専門職や行政、関係機関の協力が得られる体制づくりを行います。

3

ボランティア活動・市民福祉活動の活性化を目指して

ボランティア活動は、地域のさまざまな課題に対して自主的・自発的に取り組む活動であり、住民主体による「地域福祉の推進」のもう一つの大きな鍵です。西海市社協では、運営するボランティアセンターを通して、市民への情報発信や活動への支援を強化し、更なるボランティア活動の活性化を支援します。

また、市内では、自治会や老人会、地域婦人会単位で行う「地域活動」や地域社会の一員として地域住民や学校単位などで行う「地域貢献活動」、企業などが行う「社会貢献活動」など、さまざまな「地域をよくする活動」が存在し、地域福祉の推進における重要な役割を果たしています。ボランティアセンターでは、ボランティア活動だけでなく、これら「地域をよくする活動（市民福祉活動＋社会貢献活動）」を支援し地域住民とつなげることで、地域課題の解決手段の一つとして活用する方法を提案していきます。



誰もが必要な支援を受けられる地域を目指して

誰もが必要なときに適切なサービスを利用できる地域を目指します。そのために、地域の中で問題を相談・解決できる仕組みをつくとともに、福祉サービスに関する情報提供、相談支援体制を充実し、サービス利用者への支援を行います。

● 市民や地域の関係者が行う地域活動と連携し、地域における見守りネットワーク活動の充実を推進します。

住民のみなさんができること

- 身近な地域の中でお互いに顔の見える関係づくりに努めましょう。
- 身近な困りごとや生活課題を出し合い、解決のために地域でできることを話し合える機会を設けましょう。
- あいさつ、声かけや安否確認など見守り活動に参加しましょう。
- 地域で見守るべき人が誰なのかを把握しましょう。

社協が取り組むこと

- 地域福祉連絡会の機能を充実させ、見守りが必要な人を地域でも把握し、関係機関と連携した対応を行います。
- 地域の見守りで気づいた際の相談先や対処法などの研究や情報提供を行います。
- 地域と地域包括支援センターなどの関係機関が連携した見守りネットワークづくりを支援します。

● 自治会や老人会などの集まりで、保健・医療・福祉に関する出前講座を開催します。

住民のみなさんができること

- 福祉についての講演会や出前講座に参加しましょう。
- 市や社協などが開催する福祉イベントに参加しましょう。
- 市や社協などが提供する福祉に関する情報に興味を持ちましょう。

社協が取り組むこと

- 老人会やわいわいサロンなどの地域の集まりで「福祉出前講座」を実施します。
- 高齢者や障がい者、地域福祉への理解を深めるため、福祉体験活動・福祉教育のプログラムの充実を図り実施します。

● 保健・医療・福祉に関するサービスの情報提供に努めます。

住民のみなさんができること

- 市、関係機関などが発信する情報への関心を持ち、情報を積極的に活用しましょう。
- 口コミやSNSで福祉情報を周りの人にも伝えましょう。

社協が取り組むこと

- 社協だよりやウェブサイトなどを活用し、分かりやすい福祉情報の提供に努めます。

誰もが心身ともに豊かに暮らせる地域を目指します。そのために、専門職の研修・連携を支援し、保健・医療・福祉のネットワーク化を図ります。また、地域住民の健康づくりや生きがいの支援を行います。

● 問題の相談・発見・解決につなげられる地域包括ケアシステムを構築します。

住民のみなさんができること

- 日頃からあいさつや声かけを行うなど、身近なところから住民同士のつながりを深めましょう。
- 地域で行われる活動に積極的に参加しましょう。

社協が取り組むこと

- 地域福祉連絡会を、地域の課題や問題、気づきなどが解決につながる場となるようナビゲートします。
- 地域のみなさんに地域福祉連絡会の目的や役割を理解していただき、住民主体での開催や運営ができるよう支援します。

● 地域における福祉人材の確保を支援します。

住民のみなさんができること

- 福祉職への理解を深め、福祉職合同就職フェア等に積極的に参加しましょう。
- 福祉施設でボランティア体験をしましょう。

社協が取り組むこと

- 西海市福祉施設連絡協議会と連携し、福祉職への関心や理解を深めるための機会の充実や情報の提供に努めます。

マンガでわかる活動計画



家庭の困りごとは まず、家庭内で解決



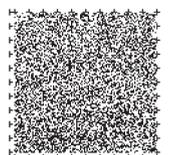
職場の困りごとは まず、職場内で解決

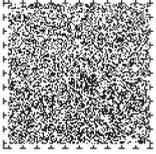


地域の困りごとは まず、地域内で解決



地域福祉活動計画とは ずっと住み続けられる 地域づくりのための計画です





基本目標 3

住民参加による地域福祉の促進を目指して

誰もが地域福祉活動に参加できる地域を目指します。そのために、福祉に関する広報・啓発活動により、市民の地域福祉に対する意識を高めます。また、市や社会福祉協議会、各福祉関係機関及びボランティア団体との連携を強化し、地域を支える基盤を整えます。

● 市内の小・中学校と連携し、子どもたちの福祉への理解を促進する活動を推進します。

住民のみなさんができること

- 福祉に関心を持ちましょう。
- 地域の問題や課題に関心を持ちましょう。
- 高齢者や障がい者など、さまざまな人々を理解するよう心がけましょう。
- 福祉学習や体験の機会、ボランティア活動等に積極的に参加しましょう。

社協が取り組むこと

- 市内全ての小・中学校で福祉に関する講話や体験活動を実施し、子どもたちの福祉への理解を深めます。
- 子どもたちが福祉やボランティアに関心を持ちやすく情報を得やすいウェブサイトや広報誌の作成に努めます。

● ボランティア活動に取り組む人材の確保・育成を進めます。

住民のみなさんができること

- 自身が地域福祉の担い手となれることを意識しましょう。
- 地域福祉活動やボランティア活動に興味を持ち、理解を深めましょう。
- できることから地域福祉活動やボランティア活動に参加しましょう。



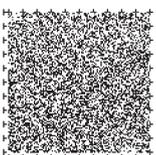
社協が取り組むこと

- ボランティア活動の意義や目的などの正しい理解が深まるよう、広報誌やウェブサイトなどで市民に分かりやすく説明します。
- 西海市ボランティアセンターウェブサイトなどを活用し、さまざまな情報提供を行い、市民の関心を高め、活動への参加を促します。

● 地域のさまざまな行事やイベント等の活性化を支援します。

住民のみなさんができること

- 地域の情報に関心を持ち、地域の理解を深めましょう。
- 地域活動に参加しましょう。
 - 地域のサークルや団体同士との積極的な交流を図りましょう。



社協が取り組むこと

- 地域の行事やイベントなどで活用してもらうため、各種イベント用品やレクリエーション用品の貸出しを無償で行います。
- 広報誌やウェブサイトで地域の行事やイベントなどの情報を発信し、積極的に参加してもらうよう努めます。

安心して暮らせる地域を目指して

誰もが安全・安心に暮らせる地域を目指します。そのために、地域や市、関係機関が連携し、災害時の不安の解消、防犯・交通安全対策などに取り組み、誰もが、安心して生き生きと暮らすことのできる環境づくりに努めます。

● 災害時・緊急時の支援体制づくりに取り組みます。

住民のみなさんができること

- 地域で見守るべき人が誰なのかを把握しましょう。
- 避難場所や避難経路、避難時の連絡体制の確認をしましょう。

社協が取り組むこと

- 自主防災組織や地域福祉連絡会などの関係機関との連携を図り、要支援者の把握や避難経路等の確認、点検などを支援します。
- 西海市総合防災訓練において、災害ボランティアセンター設置訓練を行い、災害発生時の初期対応などについて市民の理解を深めます。

計画の推進に向けて

本計画の目標とする将来像「みんなが安心して暮らせる福祉のまち さいかい」の実現を目指すためには、地域と行政、社会福祉協議会との協働による取組が不可欠です。このため、本計画の推進に当たっては、地域福祉のさまざまな担い手が特徴や能力を生かし、それぞれの役割を果たしながら、お互いに連携を図り、「協働」による取組を進めます。

〈 推進体制のイメージ 〉



【 地域共生社会の実現に向けた取り組み 】